

I 次の文章を読み、下の問1～11に答えなさい。答えはすべてマークシートに記入しなさい。

五代の後周の将軍であった〔 1 〕は、宋(北宋)を建国⁽²⁾し、これまでの藩鎮勢力の乱立や武断政治の風潮をおさえるために〔 3 〕をとった。北宋は〔 4 〕に都をおき、科挙が官吏登用法の中心として整備され、戦乱で没落した貴族にかわり、科挙出身の官僚が政治を担うようになった。貴族にかわって新しく勢力を伸ばした人々は〔 5 〕と呼ばれる。

唐滅亡後の東アジアの歴史を大きく左右したのは、北方民族の動きである。遼河上流で〔 6 〕の生活を営んでいた契丹(キタイ)の中から〔 7 〕が頭角を現し、10世紀初めに強力な国家を東モンゴル中心に建国した。契丹は北方民族として本拠地を保ちつつ中国内地をも支配した最初の国家であり、さまざまな生業を持つ諸民族がいた。官制においても性格の異なる社会をまとめるために〔 8 〕に基づく北面官、〔 9 〕に基づく南面官といった区別を設けた。国名には、族名の契丹を用いる時期と、中国風の名⁽¹⁰⁾を用いる時期とがあった。契丹ははじめ〔 11 〕文化の影響を受けたが、やがて中国文化を吸収し仏教を受け入れた。太祖らが作ったとされる契丹文字は、〔 11 〕文字と漢字との双方の影響を受けている。

1 文中の空欄〔 1 〕に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を $\boxed{1}$ にマークしなさい。

- ① 趙匡胤 ② 岳飛 ③ 司馬光 ④ 王匡胤 ⑤ 王安石

2 下線(2)の「宋(北宋)」の建国はいつか、適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を $\boxed{2}$ にマークしなさい。

- ① 970年 ② 940年 ③ 950年 ④ 980年 ⑤ 960年

3 文中の空欄〔 3 〕に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を $\boxed{3}$ にマークしなさい。

- ① 文知主義 ② 文治主義 ③ 文地主義 ④ 文智主義 ⑤ 文明主義

4 文中の空欄 [4] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を4にマークしなさい。

- ① 臨安 ② 洛陽 ③ 邯鄲 ④ 開封 ⑤ 開城

5 文中の空欄 [5] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を5にマークしなさい。

- ① 科挙官 ② 士大夫 ③ 形勢戸 ④ 官吏使 ⑤ 節度使

6 文中の空欄 [6] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を6にマークしなさい。

- ① 半農半牧 ② 半農半工 ③ 半農半狩 ④ 半農半耕 ⑤ 半農半漁

7 文中の空欄 [7] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を7にマークしなさい。

- ① 耶律阿保機 ② オゴタイ ③ タンゲート ④ 完顔阿骨打
⑤ フビライ

8 文中の空欄 [8] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を8にマークしなさい。

- ① 部族制 ② 獵制 ③ 文智制 ④ 州県制 ⑤ 駅伝制

9 文中の空欄 [9] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を9にマークしなさい。

- ① 部族制 ② 狩獵制 ③ 文智制 ④ 州県制 ⑤ 駅伝制

10 下線(10)の「中国風の名」とは何か、適切なものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を10にマークしなさい。

- ① 遼 ② 韓 ③ 魏 ④ 邑 ⑤ 金

1 1 文中の空欄 [1 1] に入る語句で適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を 1 1 にマークしなさい。

- ① パスパ ② モンゴル ③ ウイグル ④ ペルシア ⑤ チベット

II 次の文章を読み、下の問 1 2～2 2 に答えなさい。答えはすべてマークシートに記入しなさい。

1500 年、フランドルのガンに生まれたカールは激動する 16 世紀のヨーロッパを体現した人物である。神聖ローマ帝国の皇帝カール 5 世にして、スペイン王カルロス 1 世であり、ハプスブルク家の当主である。ハプスブルク家は皇帝ルドルフ 1 世のときに獲得したオーストリアを本拠に、婚姻によってフランドルとネーデルラントを、さらに婚姻と偶然の重なりでカスティリヤ王国とアラゴン王国⁽¹⁾を合わせたスペイン王国を手に入れる。さらにまた婚姻でポヘミア（ベーメン王国）とハンガリーまでもハプスブルク家に帰属することになった。

強大化するハプスブルク家を阻止すべくフランス王フランソワ 1 世は皇帝選挙⁽²⁾に打って出るも敗退し、カールが皇帝に選出された。これに対し 1494 年にフランソワはフランドル・イタリア・スペインで戦端を開いた。カール対フランソワ⁽³⁾の争いは、ヨーロッパの盟主をめぐる両家門の争いでもあった。北部イタリア⁽⁴⁾を主な戦場として、両者は教皇、イタリア諸侯、スペイン、イングランドさらにはオスマン帝国⁽⁵⁾を引き入れた勢力均衡ゲームを展開した。最終的に 16 世紀前半を費やしたイタリア戦争は、フランスがイタリアを放棄しスペインがブルゴーニュを諦めることで決着⁽⁶⁾した。

この戦争のなかでイタリア＝ルネサンスは衰退し、ドイツではルターによる教会批判⁽⁷⁾が急速に支持を集めていた。しかしカールは新王となったスペインでの基盤形成のため長期間ドイツを不在にした。たしかに彼には神聖ローマ帝国の皇帝として、ドイツを高見から統治することとキリスト教世界の統一性を保持するという役割を担うものであるという自覚があった。しかし皇帝の権限が制約されていることに加えて、対フランス、対オスマン帝国戦争への協力を諸侯に求めねばならず、ルターらへの徹底した対応が遅れてしまう。事態はプロテスタント

諸侯と皇帝・カトリック諸侯との軍事衝突⁽⁸⁾に至った。この戦いを通じてカールは統一したキリスト教世界を再興することを断念⁽⁹⁾し、弟のフェルディナントに和解協議⁽¹⁰⁾を任せ、皇帝位⁽¹¹⁾も彼に譲った。

1 2 文中の下線(1)について、16世紀にアラゴン王国の領地でないものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を1 2にマークしなさい。

- ① サルデーニャ ② コルシカ ③ シチリア ④ ナポリ
- ⑤ イベリア半島

1 3 文中の下線(2)について、皇帝選挙を執行する7人の選帝侯のうち、あてはまらないものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を1 3にマークしなさい。

- ① ケルン ② マインツ ③ ザクセン ④ ブレーメン
- ⑤ ボヘミア (ベーメン王国)

1 4 文中の下線(3)について、フランソワの属する家を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を1 4にマークしなさい。

- ① アンジュー ② ブルボン ③ プランタジネット ④ ヴァロワ
- ⑤ カペー

1 5 文中の下線(4)について、16世紀前半のフィレンツェの外交官としてフランスとの交渉で活躍し、『君主論』を著した人物を次の次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を1 5にマークしなさい。

- ① ダンテ ② サヴォナローラ ③ エラスムス ④ マキアヴェリ
- ⑤ チェーザレ・ボルジア

16 文中の下線（5）について、フランスとも通じ、ハンガリーを占領しウィーンを攻囲したスルタンの名前を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を16にマークしなさい。

- ① メフメト1世 ② ラディン ③スレイマン1世 ④ ラヨシュ2世
- ⑤ ムルシリ1世

17 文中の下線（6）について、1559年に締結されたこの条約の名前を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を17にマークしなさい。

- ① カトー=カンブレジ条約 ② ヴェルダン条約 ③ ウェストファリア条約
- ④ マドリッド条約 ⑤ ネルチンスク条約

18 文中の下線（7）について、ルターが「九十五カ条の論題」を提示した年代を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を18にマークしなさい。

- ① 1494年 ② 1500年 ③ 1507年 ④ 1517年 ⑤ 1521年

19 文中の下線（8）について、カール5世が1546年にはじめた宗教戦争の名前を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を19にマークしなさい。

- ① 三十年戦争 ② シュマルカルデン戦争 ③ トゥール・ポワチエ間の戦い
- ④ カールシュタットの戦い ⑤ ツンフト闘争

20 文中の下線（9）について、カトリック教会がプロテスタント勢力への対抗と教会再建について1545年から議論した公会議の名前を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を20にマークしなさい。

- ① ローマ公会議 ② ニケーア公会議 ③ ボローニャ公会議
- ④ コンスタンツ公会議 ⑤ トリエント公会議

2 1 文中の下線（1 0）について、この和解協議が行われた都市はどこか、その都市名を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[2 1]にマークしなさい。

- ① アーヘン ② ヴォルムス ③ ヴィッテンベルク ④ ナント
- ⑤ アウクスブルク

2 2 文中の下線（1 1）について、カールの長子としてスペイン王を継承した人物名を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[2 2]にマークしなさい。

- ① フェルナンド5世 ② フェルディナント1世 ③ フェリペ2世
- ④ ルドルフ2世 ⑤ マクシミリアン1世

Ⅲ 次の文章 A～C を読み、下の問 2 3～3 3 に答えなさい。答えはすべてマークシートに記入しなさい。

A 第二次世界大戦中の 1944 年から、国際連盟にかわる新しい国際機関の設置が 4 大国⁽¹⁾ で話しあわれ、国際連合憲章が草案された。翌年連合 5 0 カ国が参加したサンフランシスコ会議で正式に採択された結果、1945 年 10 月には [2] に本部を持つ国際連合が発足した。国際連合には全加盟国が平等な投票権をもつ総会とは別に、5 大国が 拒否権⁽³⁾ を持つ安全保障理事会が置かれた。これには国際紛争の解決のための軍事・経済制裁の権限が与えられ、戦後の世界平和を維持するはずであった。しかし、アメリカとソ連の間の対立⁽⁴⁾ のために拒否権が度々発動され、安全保障理事会はしばしば機能不全におちいった。

2 3 文中の下線（1）について、4 大国の正しい組み合わせを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[2 3]にマークしなさい。

- ① アメリカ・イギリス・スイス・フランス
- ② アメリカ・イギリス・フランス・ソ連
- ③ アメリカ・イギリス・ソ連・中国
- ④ アメリカ・イギリス・フランス・中国
- ⑤ アメリカ・イギリス・オランダ・中国

24 文中の空欄 [2] に入る正しい都市名を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[24]にマークしなさい。

- ① ジュネーブ ② ワシントン DC ③ バーゼル ④ ロンドン
⑤ ニューヨーク

25 文中の下線 (3) について、安全保障理事会で認められる「拒否権」発動の仕組みを正しく述べたものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[25]にマークしなさい。

- ① 常任理事国が持っている投票権のことで、3分の2以上の多数決により発動した。
② 常任理事国と非常任理事国に平等に与えられた投票権で、一国の反対で否決ができた。
③ 非常任理事国のみにも与えられた投票権で、3分の2以上の多数決により発動した。
④ 常任理事国のみにも持たされた投票権で、大国一致を原則とした。
⑤ 拠出金にもとづいて常任理事国と非常任理事国に票が配分され、3分の2以上の多数決により発動した。

26 文中の下線 (4) について、1953年のスターリンの死後の西ドイツとの国交回復など、資本主義国との平和共存を提案した政治路線の名称を、次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[26]にマークしなさい。

- ① 大躍進 ② デタント ③ 雪どけ ④ 巻き返し ⑤ 一帯一路

B 国際連合の設置と並行して、1944年には連合軍代表がアメリカ合衆国ブレトン＝ウッズに集まった。この会議では戦後復興や発展途上国の経済開発のために国際金融・経済面での通貨政策の提言と開発援助の融資を行う2つの国際金融機関⁽⁵⁾が設置された。また貿易自由化を推進するための交渉が1947年に「関税と貿易に関する一般協定」(GATT)に結実した。その立案者であるアメリカ国務長官コーデル・ハルは、第二次世界大戦勃発の理由を、ヨーロッパ各国が植民地を巻き込んで進めた排他的なブロック経済⁽⁶⁾に求めた。そのため彼の構想では、関税などの貿易障壁を撤廃する貿易自由化こそが世界平和を支えるはずであった。この体制下では、戦後世界最大の工業力と金準備を誇ったアメリカのドルが国際基軸通貨として定められ、金との兌換を認めた金ドル本位制⁽⁷⁾が採用された。

27 文中の下線 (5) について、2つの国際金融機関の正しい組み合わせを次の①～⑤のう

ちから一つ選び、その番号を[27]にマークしなさい。

- ① WHO と ILO ② IMF と WHO ③ WHO と IBRD ④ IMF と IBRD
⑤ IMF と ILO

28 文中の下線(6)について、オタワ連邦会議(1932年)で成立したイギリスのブロック経済圏の名称を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[28]にマークしなさい。

- ① ユーロ=ブロック ② イギリス=ブロック ③ スターリング=ブロック
④ ドル=ブロック ⑤ 金=ブロック

29 文中の下線(7)について、金ドル本位制について正しく述べたものを次の①～④のうちから一つ選び、その番号を[29]にマークしなさい。

- ① 1オンス(約31.1グラム)あたりでドル換算された金の法定平価を基準に、各国通貨の価値が自動的に決まることから「変動相場制」と呼ばれた。
② 国際連合の専門機関である国際通貨基金は、金ドル本位制のもとで国際基軸通貨となったドルの発行権を認められて為替の安定化につとめた。
③ 国際基軸通貨がドルに置き換わったことで、各国政府は自国のドル準備をロンドンにプールすることになった。
④ ベトナム戦争後の1971年に、日本や西ヨーロッパの経済復興や、社会保障費の増大による財政悪化に後押しされ、ニクソン大統領が金とドルの交換の停止を宣言した「ドル=ショック」を経て廃止にいたった。

C 2021年の広島原爆の日に、ニュージーランドのジャシンダ・アーダーン首相はメッセージの中で核兵器廃止⁽⁸⁾に向けた姿勢として核兵器禁止条約の批准(2017年)に触れ、「今日核兵器を保持することは広島・長崎の経験よりさらに破壊的な力を持つことを意味する」と訴えた。その歴史では1949年にソ連は原子爆弾の製造に成功し、冷戦という緊張関係が浮かび上がる中で、アメリカも「核抑止理論⁽⁹⁾」にもとづき1952年から水素爆弾の開発実験に踏み切った。この実験の舞台となった太平洋ではたびたび水爆実験が行われ、ニュージーランドは1960年代⁽¹⁰⁾から反核運動と非核政策を進めた国として知られる。かつて同国は自由主義陣営に属して朝鮮戦争やベトナム戦争にも派兵してきたが、1984年に同国はニュージーランド非核法を成

立させ、オーストラリア、アメリカと締結した軍事援助条約の[1 1]からの離脱に成功している。

3 0 文中の下線（8）について、ビキニ水爆実験中の1957年に科学者のアインシュタインや湯川秀樹らが参加し、核兵器廃絶を訴えた国際会議の名称を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[3 0]にマークしなさい。

- ① コロンボ会議 ② ジュネーブ会議 ③ 東京会議 ④ パグウォッシュ会議
- ⑤ バーゼル会議

3 1 文中の下線（9）について、核抑止理論のもとでの各国の核保有の状況を正しく述べたものを次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[3 1]にマークしなさい。

- ① この理論では対立する2国の間での核の使用を抑止する効果があるという理解のもと、アメリカとソ連が世界の核を独占的に開発した。
- ② 冷戦体制下で「第三勢力」を自認したインドは、東西両陣営の核開発に批判を向け率先して核保有から離脱した。
- ③ アメリカとソ連の間の対立が一挙に高まった1962年のキューバ危機では、ニクソン大統領がソ連の船の海上封鎖を阻止した結果、ミサイルの使用にはいたらなかった。
- ④ キューバ危機のあとにソ連はアメリカとの緊張を緩めた結果、核拡散防止条約に調印して核の放棄に応じた。
- ⑤ 中国は1963年には部分的核実験禁止条約への参加も拒否し、1964年に原爆、1967年に水爆実験を行った。

3 2 文中の下線（10）について、アメリカとイギリスとソ連が1963年に調印した大気圏内外の空間及び水中での核実験を禁止した条約の正しい名前を次の①～⑤のうちから一つ選び、その番号を[3 2]にマークしなさい。

- ① 核拡散防止条約（NPT） ② 部分的核実験禁止条約 ③ 包括的核実験禁止条約
- ④ 第一次戦略兵器削減条約（STARTI） ⑤ 核兵器禁止条約（TPNW）

3 3 空欄 [1 1] に当てはまる太平洋地域での安全保障条約の名称を次の①～⑤の

うちから一つ選び、その記号を33にマークしなさい。

- ① SEATO ② NATO ③ OAS ④ ANZUS ⑤ OPEC

解答・2021年 世界史本試験問題

1

- (1) ①
- (2) ⑤
- (3) ②
- (4) ④
- (5) ③
- (6) ①
- (7) ①
- (8) ①
- (9) ④
- (10) ①
- (11) ③

2

(12) ② (4点)

- (13) ④
- (14) ④
- (15) ④
- (16) ③
- (17) ①
- (18) ④
- (19) ②
- (20) ⑤
- (21) ⑤
- (22) ③

3

A問題

- (23) ③
- (24) ⑤
- (25) ④
- (26) ③

B問題

(27) ④

(28) ③

(29) ④

C問題

(30) ④

(31) ⑤

(32) ②

(33) ④